

ダムのことをもっと知ろう！

ダムは多くの役割を担っています

愛媛県内には多くのダムがあり、各地域で生活用水や農業・工業などの経済活動に必要な水を補給してきました。

そのなかで、県が管理する多目的ダムは「鹿森ダム(新居浜市)」「黒瀬ダム(西条市)」「玉川ダム(今治市)」「台ダム(今治市)」「須賀川ダム(宇和島市)」「山財ダム(宇和島市)」の6つ。ダムは洪水調節(治水)の役割だけでなく、暮らしや経済活動に欠かせない水を補給する「利水」という大切な役割も担っています。

ダムの役割①治水

大雨の被害から県民の生命や財産を守るため、ダムより上流に降った雨水を一時的に貯めて、川に流れる水量を調節しています。台風の接近など雨の状況に応じて放流し、下流域の洪水被害を軽減。また、川の水が少ないときには貯めて

あった水を補給することで、下流域の環境を守っています。

ダムの役割②利水

貴重な水資源として、農作物を育てるための水を田んぼや畑に流したり、機械の洗浄や冷却などに必要な大量の水を工場に供給したりして、地域の産業発展にも寄与しています。さらには、ダムから勢い良く流れる水を利用して電気をつくる「水力発電」も行っています。

私たちが気軽にひねっている水道の蛇口から水が不足なく使えるのは、ダムが水の確保・補給を適切に行っているおかげ。水は限りある資源の一つです。節約を心がけ、大切に使いましょう。

ダムがなかったら、暮らしはどうなる？

ダムがあると

ダムでいったん十分な水を確保しておき、下流の水道や田んぼなどに水を補給することができます。上流で大雨が降ってもダムに一時的に水を貯めておくことで、下流で水があふれるのを抑制し、被害を小さくすることができます。

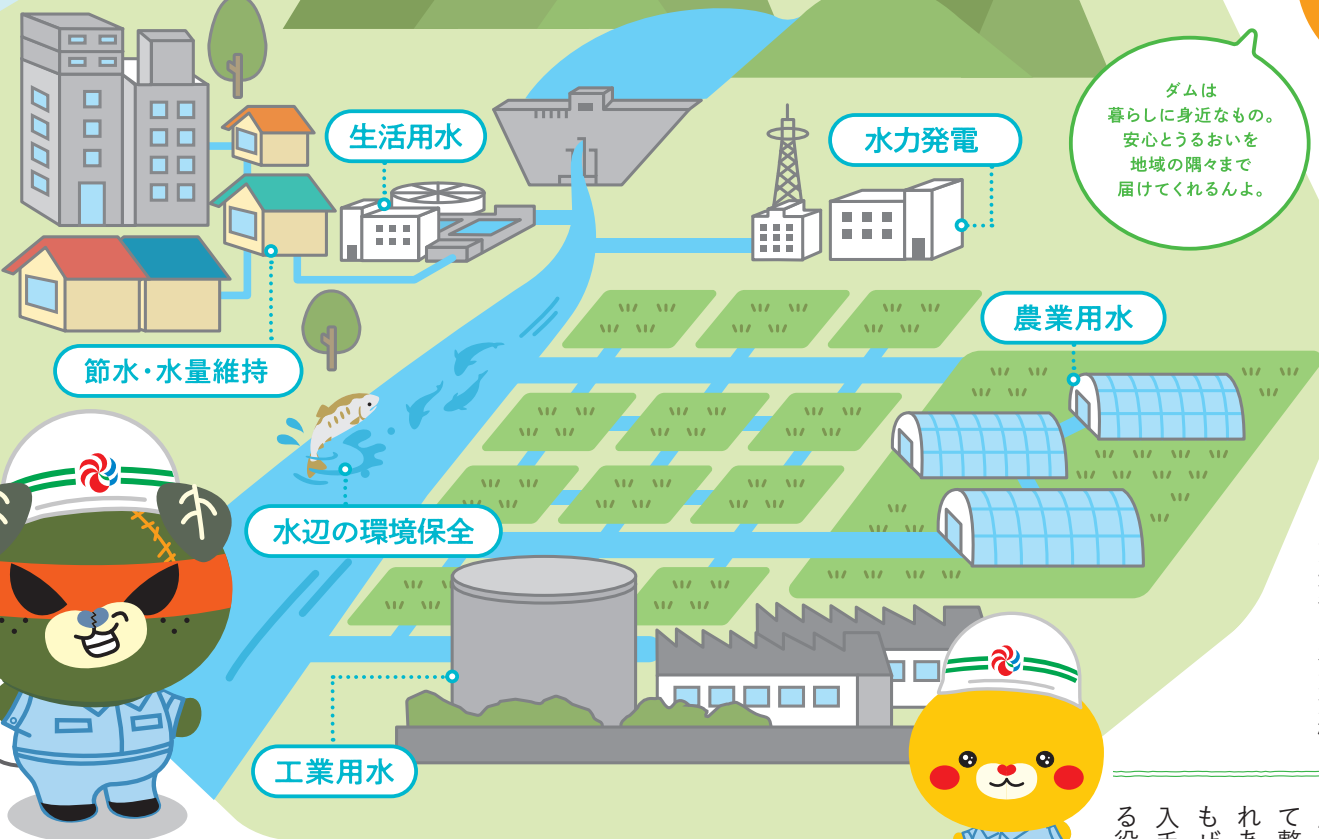


ダムがないと

水が流ればなしとなり、雨が少なくなると、下流で使える水の量が少なくなってしまいます。上流で大雨が降ると大量の水が川へ流れ、下流で水があふれてしまいかねません。



ダムの役割



ダムは暮らしに身近なもの。安心とうるおいを地域の隅々まで届けてくれるよ。

各ダムのこだわり技術が分かる「ダムカード」を配布中

皆さんは「ダムカード」をご存知ですか？ダムのことをより理解してもらうと、表面にはダムの写真、裏面には河川名やダムの型式、総貯水量、こだわり技術など、基本情報からマメ知識、技術秘話まで載せており、小さな1枚でダムを楽しく学ぶことができます。このカードは国土交通省と水資源機構

構の管理するダム、多くの都道府県や発電事業者の管理するダムで作成。愛媛県が管理する6つのダムも作成し、見学に訪れた人に配付しています。近年、ダムを見学しながらダムカードを集める「ダムツーリズム」が人気。緑豊かな山のなかに、巨大な人工物であるダムがそびえる非日常的な眺めには圧倒されます。周辺を散歩コースとして整備しているダムもあり、自然とふれあえるのも楽しみの一つです。皆さんもぜひダムを見学して、ダムカードを入手してみませんか。ダムの知られざる役割と魅力を知ってください！

夏休みの自由研究にもおすすめ！「ダムカード」を集めよう

ダム訪問者へ、ダム管理事務所で配布しています。手渡しにより1人1枚限り、郵送はしていません。※職員はダム周辺や所内の巡視等のため、一時的に対応できない場合があります。※土・日・祝日は事務所入り口のインターホンを押してください。応答がない場合は、事務所に電話するか、しばらくして再度インターホンを押してください。



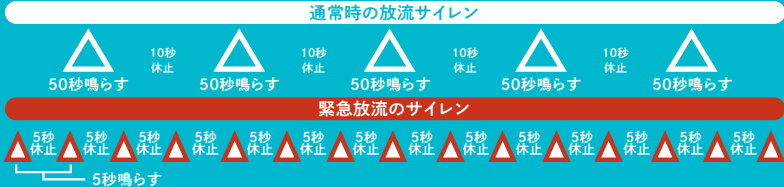
四国の全45ダムカードを集めると、四国地方整備局で特別仕様の「四国ダムコンプリートカード」がもらえる！

TOPICS-1

梅雨に備えて「緊急放流のサイレン」も知っておこう

非常に激しい雨や長時間強い雨が降り続き、ダムの容量が満杯になることが想定される場合には、「緊急放流」を実施します。いつもの放流サイレンとは違う鳴り方にご注意ください。※ダム放流中は、水位が上昇しますので、河川に立ち入らないでください。

鹿森ダムの場合



緊急放流のサイレンが聞こえたら、命を守る行動を！

TOPICS-2

第38回「ダムフォトコンテスト」募集中

(一社)ダム技術センターでは、ダムフォトコンテストの作品を募集しています。「ダム」をテーマに、ダム堤体もしくは関連構造物が写っているものが対象で、ダムの工事中、完成、県内外を問いません(砂防ダムは除く)。

◎9/30(土)まで

応募要項はコチラ！

